

学校の教育目標 夢と希望を持って、未来を拓く生徒を育成する ○自ら学び行動する生徒 ○健康でたくましい生徒 ○礼儀正しく心豊かな生徒		
学力向上に関わる学校経営方針 （授業改善推進プランの実効性を高める校長の方略） 学習指導の充実で学力向上を図る ・生徒が興味関心をもち、主体的に取り組む授業の実践。令和4年度の特別の教科道徳および各教科の研究推進の基盤をもとに、令和5年度も研究推進委員会を継続する。教職員の ICT 機器の操作技能を高め、授業への積極的な活用を推進し、指導力を高める研修をするとともに、生徒の学力向上や道徳教育の推進で礼儀正しく心豊かな生徒の育成を図る。 ・朝の時間等を活用し、読書活動を実施する。また各種コンテストや各種検定、補習等を実施し、基礎学力の定着と、自ら進んで学ぶ態度、表現力、思考力、判断力を養う。 ・個性の伸長、一人一人に応じた学習指導の工夫と改善を行うために、同教科及び教科間でチームワークを大切にした研修を推進する。（習熟度別少人数等） ・各種学習状況調査を基に教育相談（三者面談）を行い、学習課題等を明確にした学習方法について指導し、基礎学力の定着と学力向上を目指す。 ・ALTの有効活用を図り、国際理解や生涯学習へとつながる学習を展開する。 ・「毎日の家庭学習～学習のしかた～」を作成・活用し、家庭における復習・予習の家庭学習（自主学習ファイル）を定着させ、わかる喜びを体現させる。		
本校における確かな学力 基礎・基本を重視し、知識・技能に加えて、学ぶ意欲や自分で課題をみつけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決する資質や能力等を育む。広義には、変化の激しいこれからの社会を生きる子どもたちに「生きる力」を身に付けさせるために「豊かな人間性」「健康と体力」の育成と合わせて取り組む。		
各教科の指導の重点 ○各教科・領域の指導方法の充実を図り、自ら学び考える生徒・学ぶ意欲をもつ生徒を育てる。特に数学科や英語科における少人数、習熟度別授業による個に応じた指導、また放課後・土曜日の補習教室や学習教室等を充実させ、基礎・基本の確実な定着を図る。 ○家庭学習（自主学習ファイル）の定着を図る。	進路指導の重点 ○3年間を見通した計画のもとに、自己の個性や適性を理解し、主体的に進路を選択できる能力や態度を養う。 ○キャリア教育の視点に立った勤労観・職業観の育成を図り自らの生き方について考えていくことができる態度を育成する。	生活指導の重点 ○基本的生活習慣を家庭と連携し、指導するとともに、場に応じた礼儀・服装・言葉遣い等、礼儀正しい態度を身につけさせる。 ○生徒の良い点を見つけ、認め、励まし、個に応じた支援や教育相談を行う。
特別の教科道徳の指導の重点 ○道徳教育を中心に「心の教育」の充実を図るため生命尊重や人権教育を推進する。 ○道徳教育推進教師を中心に指導体制の工夫（道徳および研究推進委員会の特設、OJT、模擬授業、TT、教材開発、教材の共有化、ICT機器の活用等）を継続した道徳教育を推進する。 ○評価方法を工夫し、向上させていく。	総合的な学習の時間の指導の重点 ○ボランティア活動等での体験学習、勤労・奉仕活動等を全校の教育活動として定期的に行い、生命の尊さや生命を大切にする心、相手の立場を思いやる心、社会に奉仕する心を養う。（職業・福祉体験、地域清掃、アルミ缶回収運動、地域行事参加等）	特別活動の指導の重点 ○学校行事などの体験を通して、豊かな人間性を育てるとともに、集団や社会の一員としての自覚や態度を育成する。 ○生徒会活動や委員会活動を通して、集団での好ましい人間関係や自己肯定感を育成する。 ○アルミ缶回収運動やボランティア活動、地域の活動に参加することにより、地域社会との連携を図り、地域の一員としての自覚を育てる。
本校の授業改善に向けた視点		
指導内容・指導方法の工夫 ○朝読書の推進 ○少人数・習熟度別授業（英語・数学）の実施と個に応じた指導 ○表現力の育成・学び合いを図る指導 ○小テスト、反復学習の実施 ○ALTの有効活用 ○ICT教材の有効活用 ○補習教室、夏季学習教室の実施	教育課程編成上の工夫 ○行事の精選と授業時数の確保 ○実態に即した年間指導計画と学期ごとの時間割作成 ○学習指導講師、特別支援員、外部指導員の活用	校内における研究や研修の工夫 ○授業観察週間の実施 ○授業力向上、OJT校内研修の実施 ○馬込第二小との出前授業等の授業交流や生活指導分野での小中一貫教育の実施
評価活動の工夫 ○評価の規準を単元ごとに生徒に明示、保護者へ開示 ○授業アンケートの実施	家庭や地域社会との連携の工夫 ○家庭学習の定着と相談活動の充実 ○家庭・地域と連携した生活習慣の確立 ○地域の行事への参加と伝統文化の学習 ○地域における職場体験学習 ○学校支援本部「エンジョイ馬東本部」の活動定着 ○地域と一体化した環境教育の推進	

